

糖原病について

病 名	病気の症状や対応について	難病の団体・HP
<p>・糖原病</p>	<p>◇症状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポンペ病とも呼ばれ、糖原（グリコーゲン）の利用が障害され、結果として組織に糖原が異常に蓄積する。10種前後の病型があり、蓄積する組織にしたがって肝臓（肝型）、筋（筋型）、肝臓と筋（肝筋(かんきん)型）、心筋(しんきん)（心筋型）に分類される。 ・ 人形様顔貌(にんぎょうようがんばん)、低身長、高乳酸血症(こうにゅうさんけっしょう)、高脂血症、高尿酸血症(こうにょうさんけっしょう)、肝硬変や、良性の肝腺腫(かんせんしゅ)ができて、悪性化することもある。 <p>◇治療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 肝型では、特殊ミルクや食事を頻回に分けて与え、血糖の維持を図る。 ・ 病型によっては乳糖、ガラクトース、果糖などを制限することもある。 ・ 肝型では肝移植、重症心筋型では心移植が有効な治療法。 (goo ヘルスケアより) 	<p>http://www5b.biglobe.ne.jp/~pompe/ (ポンペ病患者の会)</p>